

# 特別支援学校向け教育プログラム開発実践 ～アクアスより発信する遠隔合同学習～

島根県立大学  
西村 健一



## 【概要】

島根県内の特別支援学校としまね海洋館(以下アクアス)を結び、合同で遠隔社会見学を実施した。

島根県教育委員会が中心となり、関係者の調整を行った。

県立大学の学生はアクアスの協力のもと、事前に現場で実習を行い、海洋生物への理解を深め当日を迎えた。

## 【プログラム開発】

県教育委員会、アクアスの協力のもと、学習指導案を作成した。単なるイベントにならないよう、参加校に学習のねらいを事前提出してもらった。

## 【当日】

イワミノチカラの協力のもと、ICTを活用して、双方向型の取り組みを行った。ドコモビジネスソリューションズの協力を得て振り返りをした。

関係者との打ち合わせ



実践の様子



実践の様子



本取組は、島根県立しまね海洋館様、一般社団法人 イワミノチカラ様、島根県教育委員会様、ドコモビジネスソリューションズ様と一緒に取り組みました。

※本事業は、船の科学館「海の学びミュージアムサポート」の助成を受けて実施しました。

